

# 飼う前に考える 10 のポイント

飼ってしまってから「こんなはずじゃなかった」とあわてても間に合いません。飼う前に、次の 10 のポイントについて考えてみましょう。

## 住居環境

あなたの住まいがペットを飼える住居であることは、必要不可欠です。集合住宅の多くは、ペット飼養が禁止されています。最近はペット飼養可のマンションなども増えてきていますが、その場合でも、規約で飼えるペットの種類、大きさ、頭数などが定められていることがほとんどです。様々な住民がいる集合住宅は、飼い主のマナーと社会性が厳しく問われます。「こっそり飼ってしまおう」、「みんなやっているから」などと自分勝手にルールを無視したり、近隣に迷惑をかけることは慎んでください。

借家や社宅などの場合は、所有者の許可が必要です。持ち家の場合でも、広さや家屋の状態に合わせてペットの種類や数を考えなくてはなりません。

今の住居がペットを飼える環境だとしても、転居や転勤の予定があるなら慎重な判断が必要です。

### ポイント 1

- あなたの住まいはペットを飼える住居ですか？  
転居や転勤の予定はありませんか？

